

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市門司区新門司3-70

団体名 福岡トランス株式会社

代表者 小海 寛

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	ふくおかとらんすかぶしがいしゃ	
団体名	福岡トランス株式会社	
(ふりがな)	こうみ ひろし	
代表者氏名	小海 寛	
所在地	市内事業所	北九州市門司区 新門司3-70
	主たる事業所	
事業概要	国内貨物輸送のみならず、地の利を生かした国際海上貨物輸送、国際航空貨物輸送の取り扱いにもチャレンジしつつ、倉庫・輸出梱包・通関・民間車検・塩販売など、すべてのお客様へのフォローをワンストップでおこなう総合物流企業です。	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	運輸業	
従業員数（企業のみ）	101～200人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	https://www.fukuokatrans.co.jp/	

連絡先










担当部署	総務部
担当者	炭本 絵奈
電話番号	093-481-3464
メールアドレス	soumu@fukuokatrans.co.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み
- ・【北九州SDGsクラブ未入会の場合】クラブ参加登録申込書（電子申請可）

SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

企業名 福岡トランス株式会社

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					<ul style="list-style-type: none"> ・自家消費型太陽光発電の設置 ・トラックへの電動コンプレッサー式アイドリングストップクーラーの設置 ・営業用トラックから放出される現在のCO2排出量を可視化し、CO2削減策として蓄熱マットを導入 ・トラックによる陸上輸送のみであった輸送方法をトラック・フェリー輸送へと切替え、モーダルシフトを推進 ・営業車(社用車・大型トラック)のEV化、及びEVフォークリフトを新たに導入予定 	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール7	環境(1)②
								ターゲット	具体的な取組
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					<ul style="list-style-type: none"> ・経理関係書類をペーパーレス化することで月間約7000枚の書類を削減 ・廃タイヤについて、再生タイヤに利用できるモノを分別し買い取ってもらっている。 ・事業所から出るごみの分別を実施 ・古紙・段ボールなど、廃棄ではなく専門業者へ売却している。 	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	環境(2)②
								ターゲット	具体的な取組
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライチェーン管理)					<ul style="list-style-type: none"> ・営業車(社用車・大型トラック)のEV化を進めることによって、燃料を電気へ ・トラックによる陸上輸送のみであった輸送方法をトラック・フェリー輸送へと切替え、モーダルシフトを推進 ・自家消費型太陽光発電の設置 	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール13	環境(1)②
								ターゲット	具体的な取組
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					<ul style="list-style-type: none"> ・AEO取得を目指し、法令遵守の体制を整備中 ・各営業所の一部業務を誰でもわかるようにマニュアル化(株式会社スタディスト:Teach me Bizを使用) 	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール8	経済(2)①
								ターゲット	具体的な取組
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					<ul style="list-style-type: none"> ・自家消費型太陽光発電の設置 ・トラックへの電動コンプレッサー式アイドリングストップクーラーの設置 ・営業用トラックから放出される現在のCO2排出量を可視化し、CO2削減策として蓄熱マットを導入 ・トラックによる陸上輸送のみであった輸送方法をトラック・フェリー輸送へと切替え、モーダルシフトを推進 ・営業車(社用車・大型トラック)のEV化、及びEVフォークリフトを新たに導入予定 	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	環境(1)②
								ターゲット	具体的な取組
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)					<ul style="list-style-type: none"> ・ICタイムレコーダーによる正確な労働時間の把握 ・業務のマニュアル化により、個人への依存をなくして、全員が休暇が取得しやすい環境づくりを実施している。 ・ポスター掲示による禁煙推進 	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール8	経済(2)①
								ターゲット	具体的な取組
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)					<ul style="list-style-type: none"> ・男女別の制服を廃止 ・男女平等な採用(性別で判断しない) ・障がいの多様性について、職場全体で理解を深める研修を実施 ・ダイバーシティに係る研修を実施 	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール5	社会(1)②
								ターゲット	具体的な取組
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)					<ul style="list-style-type: none"> ・従業員の育成を目的とし、2022年度より毎年定期的に全社員向けに外部講師を招聘し勉強会を実施(実際に2022年9月に全従業員向けにハラスメント研修を実施) 	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール8	経済(3)①
								ターゲット	具体的な取組
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					<ul style="list-style-type: none"> ・会社負担によるインフルエンザ予防接種の実施 ・消毒液、パーテーションの設置 	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	社会(3)①
								ターゲット	具体的な取組
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					<ul style="list-style-type: none"> ・資格手当や資格取得奨励金を給付し、従業員の取組意欲を向上 ・外部研修の受講機会の提供 ・特別支援学校からの実習受け入れ 	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール4	経済(2)①
								ターゲット	具体的な取組
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					<ul style="list-style-type: none"> ・プライバシーポリシー(個人情報保護方針)を策定し、従業員および社外に周知 ・法令や社内規則に違反する行為などに関して通報・相談できる外部窓口を開設 ・AEO取得を目指し、法令遵守の体制を整備中 ・取引先に「反社会的勢力の排除についての誓約書」の提出を依頼 	ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	経済(3)①
								ターゲット	具体的な取組
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					<ul style="list-style-type: none"> ・SDGsへの取り組みに関する情報をHPにて開示 ・事業継続計画(BCP)を策定中 	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール11	経済(4)①
								ターゲット	具体的な取組

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)
 企業が社会課題に取り組む、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。

SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和 2023 年 8 月 24 日
 団体名 福岡トランス株式会社

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs達成に向けた取組方針等

福岡トランス株式会社は、障がい、国籍、性別などに関係なくどんな人でも働きやすい環境づくりに取り組んでいます。創業70年の老舗「総合物流会社」としてのノウハウを活かしつつ、従来の価値観に囚われることのない時代の流れに合った取り組みを積極的に行っていきます。

◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs達成に向けた重点的な取組	指標（KPI）・目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済		ダイバーシティ推進に向けた社内雇用制度の整備、働きやすい職場環境づくり	指標(KPI)	障害者雇用率	指標
社会	○		目標値		社会(1)⑤
環境			その他 (その他の場合) (2024)年	2021年 0.0% ↓ 2024年 2.5%	具体的な取組 社会(1)イ
経済	○	ガソリン車からEV車への切替えによる、脱炭素社会への貢献	指標(KPI)	EV車導入	指標
社会	○		目標値		環境(1)②
環境	○		2030年 (その他の場合) ()年	2021年 0台 ↓ 2030年 10台	具体的な取組 環境(1)ア
経済		CO ₂ 排出量の削減のため、トラックのアイドリングストップを推進	指標(KPI)	アイドリングストップクーラーの設置	指標
社会			目標値		環境(1)②
環境	○		2023年 (その他の場合) ()年	2021年 0台 ↓ 2023年 40台	具体的な取組 環境(3)ウ

記載について

- 「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
 （1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません）
- 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 福岡トランス株式会社

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
7 北九州イクボス同盟	<ul style="list-style-type: none"> ・業務のマニュアル化により、個人への依存をなくして、全員が休暇を取得しやすい環境づくりを実施 ・法令や社内規則に違反する行為などに関して通報・相談できる外部窓口を開設 ・ダイバーシティやハラスメントに係る研修の実施 ・男女別の制服廃止 ・デスクトップPC⇒ノートPCへの移行により、場所に縛られない働き方の実現

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。